

科目名	実務情報処理		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は、基礎科目-コミュニケーション力-情報リテラシーの科目であり、コンピュータ演習の授業です。主にパソコンの資格を目指す方を対象としています。履修者は、基本的な情報機器の操作ができることが必要です。

#### 科目の概要

「情報処理演習」の内容をさらに発展させ、特に、パソコンの検定に挑戦し、資格を取得することを目指しています。授業では、毎回のテーマについてポイントを確認した後、練習問題を用いて確実に操作方法を身に付けるようにしていきます。また、模擬テストも取り入れ、本試験に備えます。

#### 学修目標(=到達目標)

資格の取得に向けた総合的なスキルと、社会で求められる実践力を養っていきます。

- ・Wordを使用し、実務における各種のビジネス文書を作成することができる。
- ・Excelを使用し、実務で必要とされるデータの集計、グラフの作成、データベース機能の活用などを行なうことができる。

内容	
1	ガイダンス パソコンの資格について 出題範囲や学習の進め方
2	Wordの操作1 文書の作成と管理
3	Wordの操作2 表やリストの作成
4	Wordの操作3 参考資料、文書の校正
5	Wordの操作4 オブジェクトの挿入と書式設定
6	Wordの総合演習1 第1回模擬テスト・解説
7	Wordの総合演習2 第2回模擬テスト・解説
8	Excelの操作1 ワークシートやブックの作成と管理
9	Excelの操作2 テーブルの作成
10	Excelの操作3 数式や関数の活用1
11	Excelの操作4 数式や関数の活用2
12	Excelの操作5 グラフやオブジェクトの作成
13	Excelの総合演習1 第1回模擬テスト・解説
14	Excelの総合演習2 第2回模擬テスト・解説
15	まとめ

#### 評価

テーマ毎の課題作成と模擬テストの得点70%、通常の授業態度30%とし、総合評価60点以上を合格とします。

その他、演習科目に準じ、欠席が通年6回未満で評価を受けることができます。

ただし、連絡をすれば就職活動は優先します。

#### 授業外学習

【事前予習】試験日に向けて各自学習スケジュールを立て、学習を計画的に進めること。

【事後学修】各項目について繰り返し学習し、習熟度を確かめ、内容をしっかりと定着させること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業時に指示します。

【参考図書】情報処理の基礎 第3版 日経BP社

科目名	留学生のための日本語		
担当教員名	小柳 昇		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

科目の概要

学修目標 (=到達目標)

内容	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	まとめ

評価

とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】

【参考図書】

科目名	留学生のための日本語		
担当教員名	富田 裕香		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

科目の概要

学修目標 (=到達目標)

内容	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	まとめ

評価

とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】

【参考図書】

科目名	中国語入門		
担当教員名	池間 里代子、仇 暎芸		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

##### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

##### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましよう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

#### 内容

第1回 中国語とは	第16回 復習
第2回 発音概説	第17回 第7課
第3回 日常会話	第18回 第8課
第4回 第1課	第19回 第9課
第5回 第2課	第20回 中国語検定試験過去問題解説
第6回 第3課	第21回 第10課
第7回 中国の文化	第22回 第11課
第8回 第4課	第23回 第12課
第9回 第5課	第24回 リスニング・リーディング
第10回 第6課	第25回 第13課
第11回 リーディング・リスニング	第26回 スピーキング「自己紹介」
第12回 ライティング・スピーキング	第27回 ライティング
第13回 簡体字練習	第28回 基本文型
第14回 総合復習	第29回 総合復習
第15回 総括	第30回 総括

#### 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。



科目名	中国語入門		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状(国語) / 中学校教諭二種免許状(英語)		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

##### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

##### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

##### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

#### 内容

第1回 中国語とは	第16回 復習
第2回 発音概説	第17回 第7課
第3回 日常会話	第18回 第8課
第4回 第1課	第19回 第9課
第5回 第2課	第20回 中国語検定試験過去問題解説
第6回 第3課	第21回 第10課
第7回 中国の文化	第22回 第11課
第8回 第4課	第23回 第12課
第9回 第5課	第24回 リスニング・リーディング
第10回 第6課	第25回 第13課
第11回 リーディング・リスニング	第26回 スピーキング「自己紹介」
第12回 ライティング・スピーキング	第27回 ライティング
第13回 簡体字練習	第28回 基本文型
第14回 総合復習	第29回 総合復習
第15回 総括	第30回 総括

#### 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	ハングル入門		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

ハングルだけを勉強するのではなく、韓国の文化や社会、トレンドなどを理解し、文化の多様性を理解したうえで、グローバル社会で活躍するこのできる資質と能力を身につける。

#### 科目の概要

前期は、ハングルの文字や発音を学習しながら、基本的な文法を使って簡単な会話をする。後期は、動詞の活動形を習い、日記や手紙を書く練習を行う。また、実践的な会話のトレーニングを多く行うことで、基本的なコミュニケーションの力を身につける。

#### 学修目標（=到達目標）

「ハングル」の文字・発音・基本的な文法を知り、韓国語の簡単な日常会話を習得し、ドラマや音楽を通じて、韓国語の様々な文化に触れる。

「韓国語能力試験TOPIK 1」「ハングル能力検定5・4級」

内容	
1	挨拶1（ハングルの仕組み）挨拶2（自己紹介・文字入門）
2	空港1（場所の表現・韓国の地図）空港2（何処ですか）
3	日韓の比較（衣・食・住・教育・若者など）
4	食堂1（指示代名詞・何ですか）食堂2（注文してみましよう）
5	ゼミ1（日韓の比較について）
6	買い物1（漢数字・値段・日にち）買い物2（買い物をしてみましよう）
7	ゲーム（単語・数字のゲーム）前期復習
8	映画鑑賞『7番房の奇跡』
9	カフェ1（～したい・～したくない）カフェ2（固有数字・助数詞）
10	エンタテインメント1・2（時刻の表現・過去形）
11	ゼミ2（日韓の比較について）
12	エステ1・2（理由・命令の表現）
13	友達の家1・2（敬語・未来意志の表現）
14	ハングルで手紙を書いてみましよう。後期復習
15	映画鑑賞『建築学概論』

#### 評価

授業への取り組みと参加50%、定期試験50%で総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】テキストの単語と表現を読んでくる。

【事後学修】練習問題を解いてみる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ・ヒ 身につく韓国語（みにつくはんぐる）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集 TOPIK 1」

ハングル能力検定協会「ハングル能力検定過去問題集 5・4級」

【参考図書】

科目名	ハンゲル入門		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状(国語) / 中学校教諭二種免許状(英語)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

ハンゲルだけを勉強するのではなく、韓国の文化や社会、トレンドなどを理解し、文化の多様性を理解したうえで、グローバル社会で活躍するこのできる資質と能力を身につける。

#### 科目の概要

前期は、ハンゲルの文字や発音を学習しながら、基本的な文法を使って簡単な会話をしてみる。後期は、動詞の活動形を習い、日記や手紙を書く練習を行う。また、実践的な会話のトレーニングを多く行うことで、基本的なコミュニケーションの力を身につける。

#### 学修目標(=到達目標)

「ハンゲル」の文字・発音・基本的な文法を知り、韓国語の簡単な日常会話を習得し、ドラマや音楽を通じて、韓国語の様々な文化に触れる。「韓国語能力試験TOPIK 1」「ハンゲル能力検定5・4級」

#### 内容

1	挨拶1(ハンゲルの仕組み)挨拶2(自己紹介・文字入門)
2	空港1(場所の表現・韓国の地図)空港2(何処ですか)
3	日韓の比較(衣・食・住・教育・若者など)
4	食堂1(指示代名詞・何ですか)食堂2(注文してみましよう)
5	ゼミ1(日韓の比較について)
6	買い物1(漢数字・値段・日にち)買い物2(買い物をしてましよう)
7	ゲーム(単語・数字のゲーム)前期復習
8	映画鑑賞『7番房の奇跡』
9	カフェ1(~したい・~したくない)カフェ2(固有数字・助数詞)
10	エンタテイメント1・2(時刻の表現・過去形)
11	ゼミ2(日韓の比較について)
12	エステ1・2(理由・命令の表現)
13	友達の家1・2(敬語・未来意志の表現)
14	ハンゲルで手紙を書いてましよう。後期復習
15	映画鑑賞『建築学概論』

#### 評価

授業への取り組みと参加50%、定期試験50%で総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】テキストの単語と表現を読んでくる。

【事後学修】練習問題を解いてみる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ・ヒ 身につく韓国語（みにつくはんぐる）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】ハングル能力検定協会「ハングル能力検定過去問題集 5・4 級」

韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集 TOPIK 1」

【参考図書】

科目名	フランス語入門		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

担当教員はネイティブ・スピーカーとして、発音訓練や会話の練習を積極的に行なう。一方、平明な日本語で基本的な文法を説明しながら、あせることなく学生とともに中級程度のフランス語のレベルを目差し、実際に使えるフランス語を教えてゆく。？

#### 内容

東京日仏学校（LCFJT）で開発された教科書『Pourquoi Pas ?』（白水社）の第1課～第5課に添って、次のポイントを学習してゆく。また、フランス短編映画の鑑賞などを通じて、随時日仏比較文化に関する授業内容も盛り込む。

1：フランス語の基本的な発音と文字の読み方（複合母音、鼻母音など） 2：不定冠詞・定冠詞 3：etre とavoir の活用 4：形容詞 5：第1課に関するミニ・テスト 6：フランス文化講座 7：複数形 8：疑問形 9：否定形 10：数字 11：第2課に関するミニ・テスト 12：フランス文化講座 13：場所と時間の前置詞 14：天気に関する表現 15：avoir を使った様々な表現 16：指示形容詞 17：第3課に関するミニ・テスト 18：フランス文化講座 19：所有形容詞 20：人称の強勢形 21：疑問代名詞 22：曜日、日付け、数字に関する表現 23：第4課に関するミニ・テスト 24：フランス文化講座 25：部分冠詞 26：量の表し方 27：現在形の動詞活用・復習 28：複合過去 29：第5課に関するミニ・テスト 30：フランス文化講座？

#### 評価

20分ほどの短いテストを5回実施する（20点×5、全テストの合計が60点以上を合格とする）。出席は授業回数の3分の2を必要とする。？

#### 授業外学習

ミニ・テスト（5回）に向けての事後学修が必要になる。事前予習は特に要求しないが、授業によって「宿題」を出す場合もある。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

担当教員が『Pourquoi pas ?』（『プルコワ・パ？』（P-G・ドゥロルム、白水社、1991版）第1～第5課のコピーを用意し、前期第2回と第3回の授業の際、まとめて学生に配る。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は、基礎科目-コミュニケーション力-情報リテラシーに開講される選択科目です。1年次の「情報処理演習」を基礎とするコンピュータ演習の授業です。

#### 科目の概要

「情報処理演習」の内容を発展させ、ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトのより高度な操作技術を学びます。Accessの基本操作や基礎的なホームページ作成についても学習します。問題演習を通じて、問題で求められている指示を読み取る力、必要な作業を自分で考える力を養っていきます。

#### 学修目標(=到達目標)

- 1.ワープロソフト、表計算ソフトについて、より実践的な活用ができる。問題に必要とされる作業を自分で考えて解いていく力を身につける。
- 2.Webページのしくみを理解し、基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。
- 2.Accessを用いて、データベースの基礎が理解できる。

#### 内容

- 1.総合演習(1) ワープロソフト(1年次の復習)
- 2.総合演習(2) 表計算ソフト(1年次の復習)
- 3.総合演習(3) プレゼンテーションソフト(1年次の復習)
- 4~5.ワープロソフトの活用(1) ビジネス文書の作成
- 6~7.ワープロソフトの活用(2) 差し込み印刷、論文・長文用の機能
- 8~9.ワープロソフトの活用(3) 図形や図表を活用した文書の作成
- 10.プレゼンテーションソフトの活用(1) プレゼンテーションの技法
- 11.プレゼンテーションソフトの活用(2) プレゼンテーション資料の作成
- 12~14.プレゼンテーションソフトの活用(3) 効果的なプレゼンテーション資料の作成と発表
- 15.まとめ(1) 総合問題演習1
- 16.表計算ソフトの活用(1) 表作成の活用
- 17.表計算ソフトの活用(2) グラフの活用
- 18.表計算ソフトの活用(3) いろいろな関数
- 19~20.表計算ソフトの活用(4) データベースの活用
- 21.Webページの作成(1) 基本的なHTMLタグの使い方
- 22~23.Webページの作成(2) リンクの設定
- 24~25.Webページの作成(3) サイトの設計と作成
- 26.データベースの基礎(1) Accessの基本操作



27. データベースの基礎(2) テーブルの操作
28. データベースの基礎(3) データベースの設計
29. まとめ(2) 総合課題演習 2
30. 応用問題演習 ソフトの統合利用

上記の内容は、履修する皆さんの興味や授業の進度によって多少の変更もあります。

## 評価

テーマ毎の課題作成（70％）、通常の授業態度（30％）とし、総合評価60点以上を合格とします。  
その他、演習科目に準じ、欠席が通年6回未満で評価を受けることができます。  
ただし、連絡をすれば就職活動は優先します。

## 授業外学習

- 【事前予習】 次回の学習内容について参考図書などを参照し、基礎的な内容について確認しておく。
- 【事後学修】 各項目について繰り返し学習し、内容をしっかり定着させること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】 授業時に指定します。
- 【参考図書】 日経 B P 社 『情報処理の基礎』（第二版）

科目名	キャリアデザイン		
担当教員名	星野 祐子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

留学生対象の科目である。第二言語となる日本語を学んだ留学生が、卒業後どのような進路に進めばよいかを考える。

#### 科目の概要

ペアワークやグループワークを通して、自分の想いを日本語で表現する活動を行う。日本語学習のクラスで修得した「読む」「書く」「聞く」「話す」の四技能を応用する活動が中心となる。

#### 学修目標(=到達目標)

自分の想いを日本語で確実に伝えることができる、自分の進路を見定めることができる。

#### 内容

オリエンテーション時に、どのようなクラスにしたいか具体的な計画を立てる。

履修者一人ひとりが、授業を創るという意識を持つようにしよう。

1	オリエンテーション(1年次の学びを振り返る)
2	伝わる自己紹介(1) 自己紹介のポイント
3	伝わる自己紹介(2) 自己紹介をしてみよう
4	課題に対して意見を持つ(1) 課題文を読んでみよう
5	課題に対して意見を持つ(2) 課題文を読むポイントを整理しよう
6	課題に対して意見を持つ(3) 課題文に関して、自分の意見を書く
7	課題に対して意見を持つ(4) 自分の意見を発表しよう
8	ワールドカフェをやってみよう(1) ワールドカフェとは
9	ワールドカフェをやってみよう(2) アイディアをつなげよう
10	自分の進路を考えよう(1) 自己分析をしてみよう
11	自分の進路を考えよう(2) 適性を考えよう
12	自分の進路を考えよう(3) 将来について話し合ってみよう
13	先輩留学生に話を聞こう(1) 日本で充実した生活を送るために
14	先輩留学生に話を聞こう(2) 日本で就職するために
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度20%、毎回の小レポート20%、課題提出を60% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】前の時間に出した課題(主に自分らしさについて考えるもの)に取り組む。

【事後学修】新たに気付いた自分について各自記録をとる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない（プリントを配布）

【推薦書】教室で紹介する

【参考図書】教室で紹介する

科目名	キャリアサポート		
担当教員名	星野 祐子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

##### 科目の性格

前期科目であるキャリアデザインに引き続き、自らの進路を考える。就職活動や編入にあたっての具体的な準備を行う。

##### 科目の概要

就職活動や編入後の学びに活かせるような学びを実施する。日本人学生を招き、グループワークやディスカッションを実施、実践的かつ高度な日本語運用能力を身につける。

##### 学修目標( =到達目標)

高度な日本語運用能力を身につけ、日本人と同等にやりとりをすることができる。自分の進路を見定め、目標に向かって準備をすることができる。

#### 内容

履修者の就職活動、編入活動のスケジュールに合わせて、内容を変更する可能性がある。初回に、将来を考え、どのようなクラスにしたいかを話し合うことにしよう。

1	オリエンテーション(卒業後の進路を考えよう)
2	調べて発表しよう(1) 留学生からみた日本についてブレインストーミングをしてみよう
3	調べて発表しよう(2) 日本という国の魅力について調べてみよう
4	調べて発表しよう(3) 発表してみよう
5	調べたことを作文にしよう(1) まとめ方を学ぼう
6	調べたことを作文にしよう(2) 推敲をしてみよう
7	計画を立てよう(1) 日本人学生と共に楽しめる企画を考えよう
8	計画を立てよう(2) 企画の具体的な内容、経費、日程などを決めよう
9	計画を実行しよう(1) シミュレーションをしてみよう
10	計画を実行しよう(2) 計画を実施しよう
11	計画を振り返ろう
12	進路について(1) 志望動機・履歴書の執筆
13	進路について(2) 志望動機・履歴書の推敲
14	進路について(3) 志望動機・履歴書の完成
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度20%、毎回の小レポート20%、課題提出を60% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】提示された課題について、自分なりの考えを持つ。

【事後学修】学習した内容について、良かったところ、改善すべきところを振り返り、次時に活かすようにする。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない（プリントを配布）

【推薦書】教室で紹介する

【参考図書】教室で紹介する

科目名	ロジカルシンキング		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

講義、議論、発表から成り立ちます。社会人基礎力である論理的に考え、伝える力を身につけます。 様々なテーマについて論理的に考え、自分の考えをしっかりと相手に伝えることが出来るよう、前半に理論を学び、後半にはグループ討議と発表を行います。 論理的思考力を身につけること。本科目と後期の「プレゼンテーションスキルズ」は就職活動に必ず役立ちますので受講を強く勧めます。

#### 内容

講義(インプット)だけでなく、演習(アウトプット)を通じて思考法等について学んでいきます。

1	授業計画の説明、導入(ロジカルシンキングとは)
2	M E C E + 演習
3	ゼロベース思考 + 演習
4	フレームワーク思考 + 演習
5	オプション思考 + 演習
6	プロセス思考 + 演習
7	ロジカルシンキングのツール + 演習
8	ブレインストーミング + 演習
9	K J法 + 演習
10	ロジックツリー(1) + 演習
11	ロジックツリー(2) + 演習
12	ロジカルシンキング応用(1) + 演習
13	ロジカルシンキング応用(2) + 演習
14	ロジカルシンキング応用(3) + 演習
15	総括

#### 評価

評価:平常点 30点、期末テスト 70点

総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】翌週に使うプリントを読んでおくこと

【事後学修】演習プリント等

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に必要ありません。パワーポイントにて説明し、適宜プリントを配布します。

科目名	プレゼンテーションスキルズ		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会人基礎力の一つであるプレゼンテーションスキルに関する講義、ワーク、発表。第三者に自分の意見を伝えるのは思いのほか難しいものです。しかし、社会にでるとその機会は学生のとき以上に多くなります。そこで、本科目ではどのようにすれば効果的に自分の意見を第三者に伝えることができるかについて、講義、ワーク、発表を通じて習得します。(就職希望者は前期のロジカルシンキングとセットで受講することが望ましい) 人にわかりやすく説明することができること。

内容

プレゼンテーションについての理論を学んだあと、個人やグループによる演習を通じて、パワーポイントで発表します。

1	授業計画の説明、導入
2	プレゼンテーションとは何か
3	準備(1) 目的の明確化
4	準備(2) 情報収集(整理、分析)
5	準備(2) ストーリー構成
6	準備(2) ストーリー構成
7	文字、画像(ビジュアルエイド)の効果について
8	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
9	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
10	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
11	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
12	プレゼンテーションの準備
13	プレゼンテーション
14	プレゼンテーション
15	総括

評価

平常点(30点) プレゼンテーション(個人 or グループ)(50点) プレゼンテーション資料(20点)

授業外学習

- 【事前予習】翌週に使うプリントを読んでおくこと
- 【事後学修】演習プリントの実施

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、パワーポイントによる説明、プリントを配布します。

科目名	ビジネスマナー		
担当教員名	永井 キクヨ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

社会人としてのスタートはすぐそこです。学校から社会への橋渡しの役割をします。ビジネスマナーや社会人基礎力の必要性、中身を学びます。

#### 科目の概要

ビジネスマナーと社会人基礎力を学びます。挨拶から言葉遣いの基本、コミュニケーション、チームワークなどの幅広い学びは就職活動だけでなく、社会に出て役立つことが多くあります。

#### 学修目標(=到達目標)

1. ビジネスマナーの必要性、中身を説明できる。
2. 社会人基礎力の必要性、中身を説明できる。
3. グループワークを通じて他者とのかかわりを学ぶ。

#### 内容

1	オリエンテーション～学生と社会人の違い～
2	第一印象の重要性
3	社会人基礎力～主体性と働きかけ力～
4	信頼される話し方
5	好感をもたれる聴き方
6	コミュニケーション
7	コミュニケーション
8	コミュニケーション
9	社会人基礎力～ストレスコントロール力～
10	電話応対
11	電話応対
12	冠婚葬祭のマナー
13	社会人基礎力～創造性～
14	ホスピタリティとは
15	まとめ

#### 評価



通常の授業態度等（30点）、授業中の確認テスト（30点）、期末テスト（40点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】講義で事前に指示された内容については予習すること。

【事後学修】毎回振り返りを行う。適宜、小テストや課題提出あり。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時にプリントを配布。

科目名	オフィススキルズ		
担当教員名	永井 キクヨ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

秘書の学びは秘書を目指す人だけでなく、社会に出る人すべての人の役に立ちます。秘書検定2級を受験する学生には試験対策にもなります。

#### 科目の概要

マナー、会社の仕組みや仕事の仕方の基本、ヒューマンスキルなどの幅広い学びは社会に出て必要なことばかりです。秘書検定の過去問題を解きながら学んでいきます。事例研究やグループワークを通して、理解を深めていきます。

#### 学修目標(=到達目標)

1. 秘書検定2級合格を目指します。
2. 過去問題の正誤だけでなく、なぜそれが解答だと考えたかも説明できることを目指します。

内容	
1	オリエンテーション～秘書とは～
2	挨拶と話し方、聴き方
3	挨拶と話し方、聴き方
4	職務知識
5	電話対応
6	来客対応
7	交際業務
8	社会常識
9	経営知識
10	会議
11	ビジネス文書の取り扱い
12	資料管理
13	環境整備
14	スケジュール管理
15	まとめ

#### 評価

出欠と通常の授業態度(30点)、授業中の確認テスト(30点)、期末テスト(40点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業計画を参照し、事前にテキストを読んでおくこと。

【事後学修】毎回振り返りを行うこと。特に間違った問題や理解が浅い問題は要再確認。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】公益財団法人 実務技能検定協会編 「新秘書特講」

【推薦書】

【参考図書】

科目名	会計実務		
担当教員名	森 亮太		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は、社会現象としての会計現象を理解するためにも必須となる会計学の基礎を学ぶものです。講義では、会計に関する知識・能力を養い、簿記検定試験等、会計関連資格取得に向けた学習の土台を築きます。

#### 科目の概要

複式簿記を用いた財務諸表の作成方法及び財務諸表の読み方を学習します。

#### 学修目標( =到達目標)

本科目の学修目標は、以下の3点です。

- 簿記・会計の基礎を理解する。
- 企業の経済活動における簿記・会計の役割を理解する。
- 財務諸表の読み方を理解する。

#### 内容

1	ガイダンス・会計とは
2	会社とその取引
3	財務諸表とその利用
4	複式簿記と財務諸表
5	財務諸表の作成
6	損益計算書とその分析
7	貸借対照表とその分析
8	棚卸資産の会計処理
9	会社の資金繰り
10	固定資産の会計処理
11	金融商品の会計処理
12	決算整理
13	事例研究 1
14	事例研究 2
15	まとめ

#### 評価

授業態度(30点)、レポート(30点)、試験(40点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】前回の授業で学習した内容の復習をしてきて下さい。

予習の時間は2時間程度を目安にするとよいでしょう。

【事後学修】プリント等の読み込みを行い、配布される演習問題を繰り返し解いて下さい。

これが次回の授業への事前予習となります。復習の時間は2時間が目安です。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しません。プリントを配布します。

【推薦書】教室で紹介します。

【参考図書】教室で紹介します。

科目名	女性と食物		
担当教員名	徳野 裕子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格；女性と食物の科目は、基礎科目（選択）に位置付けられている。また、公開授業にもなっているため、社会人の方も含まれる。さまざまな人たちと受講できる環境となっている。

科目の概要；今世紀は女性がますます社会において活躍できる時代と言われている。しかしながら一方で女性の体を取巻く環境は苛酷な状況を迎えつつある。そこで、この授業では、女性としての自分自身の健康について現在の状況を把握し、女性が健康であることの重要性について意識してもらい、自己コントロールすることの大切さを認識してもらいたいと思う。

女性として健康を維持するための食物とのかかわり方を歴史、環境、生活そして食材の品質や味覚といったさまざまな方面からテーマを取り上げ、体験し考えながら授業を進めたいと思う。

学修目標；

- 1．自分の食生活と健康の関係について考えることができるようになる。
- 2．食生活を取り巻く現在の環境状況について意識できるようになる。
- 3．年代別に必要な食生活について理解できるようになる。

#### 内容

1	現在の食生活と健康
2	食事バランスガイドについて
3	自分の健康状況の把握
4	健康を維持するための食品とは（栄養と食品）
5	新たな食品（保健機能食品など）とのかかわり方
6	食物を取巻く環境について1
7	食物を取巻く環境について2
8	食品の安全性について
9	食材の選び方
10	ライフステージ別（妊産婦）の食生活
11	ライフステージ別（乳幼児）の食生活
12	ライフステージ別（成人から高齢者）の食生活
13	調理実習
14	調理実習
15	まとめ

#### 評価

平常点25点、レポート25点、期末テスト50点とし、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】次回の授業に必要なキーワードを調べておく。

【事後学修】新しい知識をまとめ、日々の生活に応用することを心がける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】石井克枝 監修 『ヘルシーデータ』教育図書株式会社

【推薦図書】藤城敏幸 著 『生活と環境』 東京教学社

科目名	女性と教育		
担当教員名	綾井 桜子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、基礎科目のなかの「魅力的な女性の教養」の一つであり、選択科目です。

講義では、これまでの教育、学習経験を振り返りつつ、私たちが一人の自律した女性として、また人間として自己成長を遂げてゆくために参考になるであろう生き方を、女性はもちろんのこと、現代社会に生きる様々な人々の経験談、および多様な資料から知り、学びます。

学修目標は次の三つです。 女性としての自己成長を考えるために有益な資料を積極的に収集する。 近代～現代にかけての女性と教育をめぐる状況を多角的に理解する。 自分なりの考え方をもち。

内容	
1	自己成長としての教育、女性とライフコース
2	データにみる女性と社会
3	データにみる女性と社会
4	女性の生き方に学ぶ
5	女性の生き方に学ぶ
6	女性の社会的役割、教育観の変容
7	課題発表
8	教育史のなかの女性
9	教育史のなかの女性
10	映像からみる女性と教育
11	ケアすることと自己成長
12	育むことと自己成長
13	社会的環境のなかの女性 他国との比較
14	課題発表
15	まとめ

#### 評価

レポート60点、課題への取り組み20点、発表20点による総合評価とし、60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前予習】授業にて提示する小課題に取り組む。1時間程度の準備が必要となる。また、レポート課題については、レポート作成だけでなく、プレゼンテーションの用意も含めて、よく準備を行うこと。

【事後学修】授業にて紹介する参考文献、そのほかの関連資料を各自、自主的にみつけ、読み、理解する。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

[テキスト]プリントを配布する。



[推薦書] 橘木俊詔『女性と学歴 女子高等教育の歩みと行方』勁草書房、2011年.

[参考図書]授業時に紹介する。

科目名	女性のための哲学		
担当教員名	渋谷 治美		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

有名な哲学者(宗教思想家を含む)が徹底的に考えたことを振り返ることによって、人間哲学(人間とは何か)への入門を試みる。

#### 科目の概要

西洋・東洋、古代・近代の著名な哲学者たち(宗教思想家を含む)を毎回一人取り上げて、彼らの思想を、その人生、時代との関連に目を配りながら概説する。

#### 学修目標(=到達目標)

古今東西のさまざまな哲学思想(宗教思想家を含む)に触れることによって、「人間とは何か」について思索する態度を身につける。それによって、自分自身、周りの他者、他国に生きる人々、歴史の過去・未来に生きる人々、さらには芸術作品に描かれている人間たちの、生き方、考え方、人生観に共感することのできる想像力、思索力を豊かにする。

内容	
1	導入。「哲学」は「虚学」である。(以下、予定)
2	ニーチェの価値ニヒリズム思想。力への意志、運命愛、等々について。
3	デカルトの「私は考える、だから私はある」について。
4	親鸞の絶対他力について。「阿弥陀」は本当に人間を救うのか。
5	プラトンのイデア説について。とくに、美しいとはどういうことか、を中心に。
6	ハイデッガーの存在思想。「不安」「死」を中心に。
7	孟子の平和思想。「五十歩百歩」を中心に。補：マキアヴェッリの誤解を解く。
8	カントの思想(1)「私は何をすることができるか。」「私は何を為すべきか。」
9	カントの思想(2)「私は何を希望することが許されているか。」「人間とは何であるか。」
10	サルトルの「人間とはそれであるところのものであらず、それであらぬところのものである。」
11	「悟り」とは何か。道元の思想を手がかりに。 禅問答 を解く。
12	ヘーゲルの弁証法。 主と奴 の転倒を中心に。
13	ショーペンハウアーのペシミズム思想。人間の性格の諸類型について。
14	パスカルの「人間とは考える葦である」を味わう。
15	半年間の学習をどのように受け止めたかを、学生との対話を通して共有する。

評価

期末に、講義で学んだ哲学思想を活かしながら「人間とは何か」という視点からレポートを提出してもらい(約1,200字)、60点満点で評価する。講義での発言の参加度、熱意、他の学生への説得性、等を40点満点で評価する。総合評価60点以上を合格とする。12回以上の出席が条件。

#### 授業外学習

【事前予習】新聞、テレビ、雑誌、インターネット等で日頃から哲学・思想・宗教に関心を抱く。

【事後学修】講義で得た「人間とは何か」という課題意識を、社会事象全般に当てはめて思索する。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】とくになし。

【推薦書】その都度、提示する。

【参考図書】渋谷治美『逆説のニヒリズム』花伝社

科目名	女性と音楽		
担当教員名	藪崎 伸一郎		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は音楽の楽しみ方を、音楽の基本的な知識を学びながら、幅広い分野の音楽を取り入れて学んでいくことを主眼とした科目である。

#### 科目の概要

クラシック音楽に限定せず、多くのジャンルの音楽に接し、歌唱を中心に様々な音楽表現を学び、各自が主体的に表現できるようになることを目指す。

#### 学修目標

1. 人前でも臆せずに歌う事ができる。
2. 正しい発声法を体得する。
3. 様々な音楽に触れ、感性を磨く。

#### 内容

1	ガイダンス
2	自分が好きな音楽について考える
3	声のしくみ
4	発声法と呼吸法
5	簡単な楽典と記譜法
6	わらべうた、唱歌、童謡を歌う
7	ミュージカル作品の成り立ちと特徴
8	ミュージカル作品の鑑賞
9	日本語によるミュージカル作品を歌う
10	英語によるミュージカル作品を歌う
11	楽器の奏法を学ぶ
12	合奏を楽しもう
13	オペラ、オペレッタとは
14	現代のポップスについて
15	まとめ

#### 評価

レポート(20%)、グループ活動への取り組み(30%)、授業への参加度(50%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】 授業で取り上げる音楽作品について、概要を調べる。

【事後学修】 授業で学んだ事柄に関する書籍を読む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業資料配布。DVD・CDを使用し、授業で紹介する。

科目名	くらしの中の美術		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

## 内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点
15. 、エピローグ

## 評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】少しでも興味を持った行動は再度体験してみることに。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	くらしの中のEco		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

十文字学の魅力的な女性の教養に位置する選択科目です。近頃、身近になってきたE c oについて幅広く学び、正しいエコの知識を増やしてほしいと思います。

E c oには、エコロジーとエコノミーの意味があります。この講義では、その両方を学びます。世界的な規模での見方を学びつつ、身近にあるE c oも学び、正しくE c o活動に参加するということの大切さを学び、広い視野で社会に目を向ける機会になってほしいと思います。

漠然と聞いたことがある言葉やニュースの内容を自分の知識として身につくよう学修します。生態学的エコ、経済学的エコ、さまざまな事柄を体系的にとらえることができれば、社会の一員になる自信が持てるのではないのでしょうか。一般常識に目を向け、教養を広めることをねらいとしています。

#### 内容

1	E c oとは? いろいろな「E c o」について
2	エコロジー (Ecology) について
3	「E c o」と環境問題について
4	日本のエコ活動について
5	「E c o」をしないと世界はどうなるのか
6	エコカーをとりまく環境について
7	エコノミー (Economy) について
8	「円高と円安」「日本の景気」について
9	税金について
10	日本と世界の関係
11	Ecoについて総合的に復習する
12	生活の中の身近なエコ活動
13	家庭の中でできるエコ活動
14	みんなができるエコ活動
15	まとめ(テスト)

#### 評価

毎回行う小レポートと宿題(新聞記事)の質で50点。ディスカッションで20点、最後に行うテスト30点 総合して60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前予習】毎回の授業ごとに、次の内容を通知するのでそれについての新聞記事を探してくる。

【事後学修】授業中にパワーポイントの資料からメモしたものを次回までにまとめてくる。



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず、毎回、パワーポイントの資料を提示。時々、プリント教材を配布します。

科目名	くらしの心理学		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は基礎科目に開講される選択科目の授業です。心理学全般についての基礎的なことからを学んでいきます。

#### 科目の概要

心理学は私たちのくらしにどのように役立つのでしょうか。効果的な記憶法とは？自分らしさとは？心の健康とは？本講義では、心理学の中から、特に大学生活に関連の深いトピックを取り上げ、日常生活に役立つ心理学的な知見を学んでいきます。具体的には、知覚、記憶、学習などの基礎分野から、人間の発達や他者との関わりの心理など、幅広い分野についてのテーマを学習していきます。

#### 学修目標(=到達目標)

心理学とはどのような学問かを理解し、心理学的な視点で日常を見つめ直すことができることを目標とします。授業では、簡単な実験や発表なども行っていただき、以下のような内容の理解を深めます。

1. 知覚・学習・記憶・思考などの心理学の基礎分野について理解できる
2. 人間の発達の様相や他者との関わりの心理について理解できる
3. 心の健康とは何か、カウンセリングにはどのような理論や方法があるか理解できる

#### 内容

1	ガイダンス 心理学とは何か
2	動機づけ・情動 動機づけとは
3	記憶 記憶の仕組み
4	知覚 見る仕組み
5	性格1 性格をはかる
6	性格2 性格をとらえる理論
7	自己理解 自分自身について考える
8	発達 知的な発達・社会性の発達
9	対人関係 他者との関わりにおける心のはたらき
10	社会的影響 他者の存在の影響
11	リスク管理 説得の心理・思考のバイアス
12	心と身体 身体に着目して相手の心を理解する
13	心の健康とカウンセリング(1) ストレスと心の健康
14	心の健康とカウンセリング(2) カウンセリングの理論
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み10点、授業内小レポート30点、試験60点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】配付資料に目を通し、分からない用語については調べておくこと。

【事後学修】毎回の授業内容を、教科書や配付資料などを利用し、十分復習しておくこと。さらに、関心をもった事柄については調べてみること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】小山望著『人間関係がよくわかる心理学』福村出版

【参考図書】鹿取廣人・杉本敏夫・鳥居修晃『心理学第4版』東京大学出版会

その他、授業時に適宜紹介します。

科目名	くらしの中の憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状(国語) / 中学校教諭二種免許状(英語)		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また新座市の人権に関する諸条例についても学び、住民自治への理解を深める。

#### 内容

##### 授業計画

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：立憲的意味の憲法(立憲主義)とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人権に関する条例を学ぶ
- 第14回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第15回：全体のまとめ

#### 評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

#### 授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所の通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所の通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	くらしの中の憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状(国語) / 中学校教諭二種免許状(英語)		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を旨とし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また新座市の人権に関する諸条例を学び、住民自治への理解を深める。

#### 内容

##### 授業計画

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：立憲的意味の憲法(立憲主義)とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人権に関する条例を学ぶ
- 第14回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第15回：全体のまとめ

#### 評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

#### 授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所の通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所の通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	着物の美学		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of the course is to think about Japanese culture through a reexamination of Japan's national dress. This will be practical, theoretical and historical. Students will learn to wear everyday kimono, as well as learn about the history and the art of kimono making. Students will be learning about Japanese culture and its vocabulary and will be using English at the same time.

内容

Every week there will be practical session, when students learn to dress themselves in kimono and Nagoya obi. They will learn how to fold and care for kimono and how to wear a yukata and half width obi. They will also watch videos of kimono makers at work and learn about history and kimono culture.

1	Underwear. Folding kimono.
2	Kimono. Kimono wearing video.
3	Kimono. Making silk.
4	Kimono. Kimono history.
5	Kimono. Kimono types.
6	Kimono, obi. Obi wearing video.
7	Kimono, obi. Obi types.
8	Kimono, obi. Dyeing video.
9	Kimono, obi. Dyeing video.
10	Kimono, obi. Dyeing video.
11	Kimono, obi. Weaving video.
12	Kimono, obi. Weaving video.
13	Kimono dressing test. 15 minutes. Yukata.
14	Yukata, hanhaba obi.
15	Yukata, hanhaba obi. Final dressing and writing review.

評価

総合評価60点以上を合格とする。

Participation 40%、 Dressing test 30%、 Written test 30%

授業外学習

【事前予習】 Students must prepare their own tabi, susoyoke, hadajuban, and nagajuban.

They must stitch on a collar and keep their underwear clean.



【事後学修】 Students will be expected to practice wearing and folding, outside the the class.

教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

There is no text for this course.

Students need hada juban, susoyoke, ( or lingerie ) , tabi and a nagajuban.

科目名	スポーツと健康		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、2年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように（無理のない程度に）努力する。
4. 和やかに、かつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

## 内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2～4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2～4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール2Fメインアリーナで行ないます。運動ができる服装で、室内運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

## 評価

授業に対する意欲・関心・態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

## 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて授業時に指示します。

科目名	スポーツと健康		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、2年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように（無理のない程度に）努力する。
4. 和やかに、かつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

## 内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2～4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2～4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール2Fメインアリーナで行ないます。運動ができる服装で、室内運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

## 評価

授業に対する意欲・関心・態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

## 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて授業時に指示します。

科目名	日本語表現		
担当教員名	船戸 はるな		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

科目の概要

学修目標 (=到達目標)

内容	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	まとめ

評価

とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】

【参考図書】

科目名	文章表現		
担当教員名	船戸 はるな		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

科目の概要

学修目標 (=到達目標)

内容	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	まとめ

評価

とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】

【参考図書】

科目名	英語		
担当教員名	小柳 昇		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-基礎科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

科目の概要

学修目標 (= 到達目標)

内容	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	まとめ

評価

とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】

【参考図書】